

令和8年度

登米市病院事業会計補正予算書

及び予算に関する説明書

〔6月2日提出〕

宮城県登米市

議案第54号

令和8年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和8年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和8年度登米市病院事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	支	出	
第1款 病院事業費用	8,827,625千円	186千円	8,827,811千円
第1項 医業費用	8,615,582千円	186千円	8,615,768千円

令和8年6月2日提出

登米市長 熊 谷 康 信

予算に関する説明書

ページ

1. 令和8年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）実施計画	
収益的収入及び支出	6
2. 令和8年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）	7
3. 令和8年度登米市病院事業予定損益計算書	9
4. 令和8年度登米市病院事業予定貸借対照表	10
5. 注記事項（補正第1号）	12
6. 収益的収入及び支出明細書	16
7. 損益計算書の推移	18
8. 貸借対照表の推移	19

令和8年度登米市病院事業会計補正予算（第1号）実施計画
収益的収入及び支出

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業費用			千円	千円	千円
			8,827,625	186	8,827,811
	1 医業費用		8,615,582	186	8,615,768
		1 給与費	5,126,964	0	5,126,964
		2 材料費	829,682	0	829,682
		3 経費	1,793,414	△ 105	1,793,309
		4 減価償却費	819,265	0	819,265
		5 資産減耗費	19,071	0	19,071
		6 研究研修費	27,186	291	27,477
	2 医業外費用		202,043	0	202,043
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	54,812	0	54,812
		2 長期前払 消費税償却	16,657	0	16,657
		3 患者外給食材料費	133	0	133
		5 消費税及び 地方消費税	24,473	0	24,473
		6 雑損失	105,968	0	105,968
	4 予備費		10,000	0	10,000
		1 予備費	10,000	0	10,000

令和8年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（単位：千円）

	既決予定額	補正後の予定額	比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 568,345	△ 568,531	△ 186
減価償却費	819,265	819,265	0
固定資産除却費	17,911	17,911	0
長期前払消費税償却	16,657	16,657	0
固定資産の取得による控除対象外 消費税雑損失	22,840	22,840	0
長期前受金戻入額	△ 274,107	△ 274,107	0
固定資産の取得による控除対象外 消費税雑収益	△ 2,971	△ 2,971	0
受取利息及び受取配当金	△ 1,000	△ 1,000	0
支払利息	54,812	54,812	0
その他特別利益	△ 7,781	△ 7,781	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 74,186	△ 74,186	0
貯蔵品の増減額（△は増加）	1,160	1,160	0
未払金の増減額（△は減少）	8,557	8,549	△ 8
貸倒引当金の増減額（△は減少）	6,694	6,694	0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△ 63,349	△ 63,349	0
小 計	△ 43,843	△ 44,037	△ 194
利息及び配当金の受取額	1,000	1,000	0
利息の支払額	△ 54,812	△ 54,812	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 97,655	△ 97,849	△ 194
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 264,415	△ 264,415	0
投資その他の資産の貸付による支出	△ 16,000	△ 16,000	0
他会計からの負担金による収入	193,035	193,035	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 87,380	△ 87,380	0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入れによる収入	1,900,000	1,900,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 1,900,000	△ 1,900,000	0
建設改良費等の財源に充てるため の企業債による収入	231,700	231,700	0
建設改良費等の財源に充てるため の企業債の償還による支出	△ 795,012	△ 795,012	0
その他の企業債の償還による支出	△ 15,400	△ 15,400	0
他会計からの出資による収入	631,837	631,837	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	53,125	53,125	0
資金増加額（△は減少）	△ 131,910	△ 132,104	△ 194
資金期首残高	1,028,183	1,028,183	0
資金期末残高	896,273	896,079	△ 194

令和8年度登米市病院事業予定損益計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位：千円)

1 医業収益			
(1) 入院収益	4,284,754		
(2) 外来収益	1,795,022		
(3) その他医業収益	253,116		
(4) 他会計負担金	<u>580,670</u>	6,913,562	
2 医業費用			
(1) 給与費	5,126,964		
(2) 材料費	829,129		
(3) 経費	1,637,345		
(4) 減価償却費	819,265		
(5) 資産減耗費	19,071		
(6) 研究研修費	<u>24,980</u>	<u>8,456,754</u>	
医業利益 (△損失)			△ 1,543,192
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	1,000		
(2) 他会計補助金	303,574		
(3) 補助金	5,223		
(4) 負担金交付金	620,733		
(5) 患者外給食収益	97		
(6) 長期前受金戻入	269,445		
(7) 引当金戻入	72,672		
(8) その他医業外収益	<u>60,531</u>	1,333,275	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	54,812		
(2) 長期前払消費税償却	16,657		
(3) 患者外給食材料費	133		
(4) 雑損失	<u>289,455</u>	<u>361,057</u>	<u>972,218</u>
経常利益 (△損失)			△ 570,974
5 特別利益			
(1) 長期前受金戻入	4,662		
(2) その他特別利益	<u>7,781</u>	<u>12,443</u>	12,443
6 予備費	<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 10,000</u>
当年度純利益 (△損失)			△ 568,531
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 17,391,715</u>
当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u><u>△ 17,960,246</u></u>

令和8年度登米市病院事業予定貸借対照表
(令和9年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		781,397	
ロ 建 物	14,346,939		
減価償却累計額	<u>△ 9,242,563</u>	5,104,376	
ハ 構 築 物	1,070,129		
減価償却累計額	<u>△ 322,440</u>	747,689	
ニ 器 械 備 品	4,482,131		
減価償却累計額	<u>△ 2,631,663</u>	1,850,468	
ホ 車 両	62,518		
減価償却累計額	<u>△ 45,799</u>	16,719	
ヘ リース資産	11,427		
減価償却累計額	<u>△ 10,855</u>	572	
有形固定資産合計			8,501,221

(2) 無形固定資産

イ 電 話 加 入 権		<u>1,288</u>	
無形固定資産合計			1,288

(3) 投資その他の資産

イ 長 期 貸 付 金	193,000		
償還免除引当金	<u>△ 190,400</u>	2,600	
ロ 長 期 前 払 消 費 税		216,540	
ハ そ の 他 投 資		<u>1,680</u>	
投資その他の資産合計			<u>220,820</u>

固 定 資 産 合 計 8,723,329

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 896,079

(2) 未 収 金 911,966
貸倒引当金 △ 20,403 891,563

(3) 貯 蔵 品 35,349

流 動 資 産 合 計 1,822,991

資 産 合 計 10,546,320

(単位：千円)

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

4,591,676

ロ その他の企業債

424,562

企業債合計

5,016,238

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

2,290,121

固定負債合計

7,306,359

4 流動負債

(1) 一時借入金

600,000

(2) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

831,851

ロ その他の企業債

15,431

企業債合計

847,282

(3) 他会計借入金

300,000

(4) 未払金

337,089

(5) 前受金

111,403

(6) 引当金

イ 賞与引当金

297,591

(7) その他流動負債

7,982

流動負債合計

2,501,347

5 繰延収益

(1) 長期前受金

4,168,212

収益化累計額

△ 3,178,285

繰延収益合計

989,927

負債合計

10,797,633

資本の部

6 資本金

17,598,676

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

107,657

ロ その他資本剰余金

2,600

資本剰余金合計

110,257

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金

17,960,246

利益剰余金合計

△ 17,960,246

剰余金合計

△ 17,849,989

資本合計

△ 251,313

負債資本合計

10,546,320

注記事項（補正第1号）

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

2 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	15年	～	39年
構築物	10年	～	20年
器械備品	4年	～	10年
車両	4年	～	6年

（2）無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

（3）リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

3 引当金の計上基準

（1）退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（2,744,710千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（454,589千円）を控除した額を計上している。

（2）賞与引当金（法定福利費引当金含む）

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定の額も含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、5,418,087千円である。

2 賞与等引当金の取崩し

令和8年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として297,591千円を使用する見込みである。

III セグメント情報

1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、2訪問看護ステーションを設置していることから、本局を含めた10の報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(医療法人への貸付)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション豊里	訪問看護、訪問リハビリ業務
訪問看護ステーション米谷	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度 (自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日)

(単位：千円 税抜)

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所	上沼診療所
医業収益	4,610,001	917,244	1,107,327	0	0	63,164
医業費用	5,249,347	1,347,604	1,302,929	21,906	19,391	65,801
医業損益	△639,346	△430,360	△195,602	△21,906	△19,391	△2,637
経常損益	△128,597	△258,786	33,155	△1,024	△17,375	10,670
セグメント資産	4,474,742	3,701,422	1,052,789	72,155	137,015	60,495
セグメント負債	3,629,679	4,029,642	1,141,294	59,711	12,692	65,498
その他の項目						
一般会計繰入金 (収益的収入)	931,283	284,073	243,517	0	44	8,097
(資本的収入)	312,776	349,682	136,816	0	1,247	1,140
減価償却費	407,399	239,203	124,212	18,365	13,284	5,280
特別利益	5,101	3,360	1,255	0	0	16
特別損失	0	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	115,138	35,982	59,374	0	0	836

項目	津山診療所	訪問看護 ステーション豊里	訪問看護 ステーション米谷	本局	合計
医業収益	0	141,875	73,951	0	6,913,562
医業費用	1,324	164,850	68,156	215,446	8,456,754
医業損益	△1,324	△22,975	5,795	△215,446	△1,543,192
経常損益	△1,456	△11,347	28,800	△225,014	△570,974
セグメント資産	14,874	33,543	18,460	980,825	10,546,320
セグメント負債	5,363	153,430	60,700	1,639,624	10,797,633
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	0	7,600	3,229	27,134	1,504,977
(資本的収入)	0	4,709	3,641	14,861	824,872
減価償却費	0	4,325	1,853	5,344	819,265
特別利益	0	520	223	1,968	12,443
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	0	2,581	2,582	23,882	240,375

収 益 の 収 入 及

支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 病 院 事 業 費 用		千円 8,827,625	千円 186	千円 8,827,811
	1 医 業 費 用	8,615,582	186	8,615,768
	3 経 費	1,793,414	△ 105	1,793,309
	6 研 究 研 修 費	27,186	291	27,477

び 支 出 明 細 書

節		説 明	
区 分	金 額		
	千円		千円
3 旅 費 交 通 費	△ 105	普通旅費、応援医師旅費	△105
3 旅 費	291	研修旅費	291

損益計算書の推移

(単位:千円 税抜)

項目	A 既決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
1 医業収益	6,913,562	6,913,562	0	—
(1) 入院収益	4,284,754	4,284,754	0	—
(2) 外来収益	1,795,022	1,795,022	0	—
(3) その他医業収益	253,116	253,116	0	—
(4) 他会計負担金	580,670	580,670	0	—
2 医業費用	8,456,585	8,456,754	169	0.0%
(1) 給与費	5,126,964	5,126,964	0	—
(2) 材料費	829,129	829,129	0	—
(3) 経費	1,637,440	1,637,345	△ 95	△0.0%
(4) 減価償却費	819,265	819,265	0	—
(5) 資産減耗費	19,071	19,071	0	—
(6) 研究研修費	24,716	24,980	264	1.1%
3 医業利益(△損失) (1-2)	△ 1,543,023	△ 1,543,192	△ 169	△0.0%
4 医業外収益	1,333,275	1,333,275	0	—
(1) 受取利息配当金	1,000	1,000	0	—
(2) 他会計補助金	303,574	303,574	0	—
(3) 補助金	5,223	5,223	0	—
(4) 負担金交付金	620,733	620,733	0	—
(5) 患者外給食収益	97	97	0	—
(6) 長期前受金戻入	269,445	269,445	0	—
(7) 引当金戻入	72,672	72,672	0	—
(8) その他医業外収益	60,531	60,531	0	—
5 医業外費用	361,040	361,057	17	0.0%
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	54,812	54,812	0	—
(2) 長期前払消費税償却	16,657	16,657	0	—
(3) 患者外給食材料費	133	133	0	—
(4) 雑損失	289,438	289,455	17	0.0%
6 医業外利益(△損失) (4-5)	972,235	972,218	△ 17	△0.0%
7 経常利益(△損失) (3+6)	△ 570,788	△ 570,974	△ 186	△0.0%
8 特別利益	12,443	12,443	0	—
9 予備費	10,000	10,000	0	—
当年度純利益(△損失) (7+8-9)	△ 568,345	△ 568,531	△ 186	△0.0%
前年度繰越利益剰余金(△欠損金)	△ 17,391,715	△ 17,391,715	0	—
当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 17,960,060	△ 17,960,246	△ 186	△0.0%

貸借対照表の推移

資産の部

(単位:千円)

項目	A 既決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
1 固定資産	8,723,329	8,723,329	0	—
(1) 有形固定資産	8,501,221	8,501,221	0	—
土地	781,397	781,397	0	—
建物	5,104,376	5,104,376	0	—
構築物	747,689	747,689	0	—
器械備品	1,850,468	1,850,468	0	—
車両	16,719	16,719	0	—
リース資産	572	572	0	—
(2) 無形固定資産	1,288	1,288	0	—
(3) 投資その他の資産	220,820	220,820	0	—
2 流動資産	1,741,227	1,822,991	81,764	4.7%
(1) 現金預金	814,315	896,079	81,764	10.0%
(2) 未収金	891,563	891,563	0	—
(3) 貯蔵品	35,349	35,349	0	—
資産合計 (1+2)	10,464,556	10,546,320	81,764	0.8%

負債・資本の部

3 固定負債	7,306,359	7,306,359	0	—
(1) 企業債	5,016,238	5,016,238	0	—
(2) 引当金	2,290,121	2,290,121	0	—
4 流動負債	2,501,355	2,501,347	△ 8	△0.0%
(1) 一時借入金	600,000	600,000	0	—
(2) 企業債(短期)	847,282	847,282	0	—
(3) 他会計借入金	300,000	300,000	0	—
(4) 未払金	337,097	337,089	△ 8	△0.0%
(5) 前受金	111,403	111,403	0	—
(6) 引当金(短期)	297,591	297,591	0	—
(7) その他流動負債	7,982	7,982	0	—
5 繰延収益	989,927	989,927	0	—
(1) 長期前受金	989,927	989,927	0	—
負債合計 (3+4+5)	10,797,641	10,797,633	△ 8	△0.0%
6 資本金	17,598,676	17,598,676	0	—
7 剰余金	△ 17,931,761	△ 17,849,989	81,772	0.5%
(1) 資本剰余金	110,257	110,257	0	—
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	—
その他資本剰余金	2,600	2,600	0	—
(2) 利益剰余金	△ 18,042,018	△ 17,960,246	81,772	0.5%
当年度未処理欠損金	18,042,018	17,960,246	△ 81,772	△0.5%
資本合計(6+7)	△ 333,085	△ 251,313	81,772	24.5%
負債・資本合計	10,464,556	10,546,320	81,764	0.8%